

11. 医学部

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 33)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 33)

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

教育活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- （医学科）2～4年次の火曜午後に専門科目を開講せず、学生が研究室などで活動できる時間を作った。
- （医学科）4年次に必修プログラム「マイコース・プログラム」において、7週間から3か月の期間、学生自身が希望する基礎系、社会健康系、臨床系の国内外の研究室において研究活動を行っている。
- （医学科）基礎研究への興味のある学生に対しては平成28年度より選択プログラム「MD 研究者育成プログラム」を設け、早期から基礎医学研究の基本を学ばせている。
- （医学科）平成28年度から一般入試とは別に研究志向を持つ学生を入学させる特色入試（推薦入試）を開始した。特色入試での入学者にはMD 研究者育成プログラムへの参加を義務付け、MD 研究者育成奨学金（月額40,000円）を支給し、将来的にMD-PhDコースによる基礎系大学院への進学を推進している。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。